

# 天気と気温

まとめプリント

重要語一覧 気温 正午 最高気温 百葉箱 日かげ 1.5m 晴れ くもり 気温差

学ぶべきこと

## Lesson 01 1日の気温の変化

重要語：気温 | 正午 | 最高気温

- 1日のうちで気温が最も低くなるのはいつか。
- 日の出のすぐ前、明け方ごろが最も低い。
- 気温が最も高くなるのはいつか。
- 正午すぎ、午後1時～2時ごろが最も高い。太陽の光が地面を温めるのに時間がかかるためである。

まとめ：気温の最低は明け方、最高は午後1～2時ごろ。

## Lesson 02 気温の正しい測り方

重要語：百葉箱 | 日かげ | 1.5m

- 気温を測るときに守るべき条件は何か。
- ①日かげで測る、②風通しのよい場所で測る、③地面から1.2～1.5mの高さで測る、の3つである。
- 観測所に置かれている白い箱を何というか。
- 「百葉箱（ひゃくようばこ）」という。気温を正しく測るための条件を満たすために作られている。

まとめ：気温は「日かげ・風通しのよい場所・1.2～1.5mの高さ」で測る。百葉箱がその例。

## Lesson 03 天気と気温の関係

重要語：晴れ | くもり | 気温差

- 晴れの日と曇りの日では、1日の気温の変化の大きさはどう違うか。
- 晴れの日の方が、1日の気温の差（最高気温-最低気温）が大きい。曇りの日は雲が日光をさえぎり、放射熱もおさえるので、差が小さい。

**まとめ：**晴れの日には気温差が大きく、曇りの日には気温差が小さい。